



CIESF NEWS LETTER



2014 January 第19号

公益財団法人CIESFは、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

【教育に関する格言⑩】

世界で最高の教育は、名人が仕事をしているところを見ることだ。

——マイケル・ジャクソン

あけましておめでとございませう。CIESFを支援くださった皆さま、いつもありがとうございます。そして、この二ヶ月、出会いに感謝します。2014年もよろしくお願ひいたします。

「国境なき教師団」へ応援を 結びました！

カンボジアの教育の質の向上には、教師の質を向上させることが不可欠です。よき教師により教育を受けた子どもたちがカンボジアの未来をつつていこうと考えます。

CIESFでは、カンボジアの教員養成校に日本のベテラン教師を派遣し、教員を育てる現場の支援を行っています。この活動を「国境なき教師団」といいます。国境なき教師団の教師は、ボランティアの教育アドバイザーとして、教員養成校の教官をカウンセラーパートに、教具の使い方、授業の内容、指導法などのアドバイスをしながら活動しています。



2009年からスタートしたこの活動は5期を迎え、これまでに延べ17名を派遣しました。彼らは定年退職後に、自らの長い教師経験を、途上国のために活かしたいと、単身でカンボジアに赴任した教師たちです。

これまでの地域の4つの教員養成校で支援活動を行ってまいりましたが、支援先の校長先生や、卒業した学生たちの赴任先から高評価をいただき、成果も見えてきました。今後は、他の地域へも支援活動を拡大して行こうと考えています。ボランティア教師の募集も引き続き行つまいります。



カンボジアには赴任できないが、この活動に何かからの協力をしたいという声も頂戴し、この度、国境なき教師団へ応援を結成することになりました。教育に携わつて来た人をはじめとして、一般の方々から、応援団を募集しています。今後は、ワークショップなどのイベントの開催や、カンボジアの理

教科の教材アイデアの募集など、応援団の皆様と交流して行きたいと考えております。よろしくお願ひします。

応援団長よりご挨拶

このたび「国境なき教師団」に応援団が結成されました。教師の派遣数に限度もあり、また支援したいがカンボジアまで行くのは無理という方々に、日本国内から支援する取り組みです。教師経験豊かな皆様と一緒に活動することで、この事業が教師派遣だけでなく大きな柱として行動できることを期待しております。両国の教科書を比較したり、皆さんの考えられた教材のアイデアを届けたり、いろいろな支援があると思います。ぜひ応援団に入つていただき、皆様からのご提案をお待ちしております。応援団長 長沼健 CIESF理事 カンボジアオフィス副代表

●入会方法

- ① CIESFホームページから
あなたができる支援 ↓ 「国境なき教師団」応援団
- ② お電話から
03 6439 5990 事務局

社内にてカンボジア写真展 を開催

寄付機能付き自動販売機の設置促進でご支援いただいているキリンビバレッジ株式会社様が、カンボジア写真展を開催してくださいました。社



写真は、カンボジアの小中学校、人々の暮らしの様子、自然の風景など、日本人やカンボジア人が撮影したもので、多岐に渡っています

内の共有スペースに写真パネルを展示し、休憩時間に社員の方々にご覧いただきました。社会貢献としてカンボジア支援をおこなっている企業として、カンボジアの現状や様子を知ることができるとてもいい機会になつたという声を頂戴しています。

CIESFでは、毎年8月にカンボジア写真展を開催しています。その際に展示した写真パネルは、貸し出しを行っております。ご希望の企業団体様は、ぜひご連絡ください。ポスターやDVDもありますので、お気軽にお問い合わせください。



「国境なき教師団」とは、国境を越えて教育支援を行うCIESFのベテラン教師たちの組織です。国境なき教師団に所属する教育アドバイザーは毎年大勢の教師の卵を育てているカンボジアの教員養成校の教官たちと一緒に教師レベル向上のための活動を行つています。

「国境なき教師団」元教育 アドバイザーが本を出版しました！

2010年9月から2011年8月まで、プレイベント中学校教員養成校で活動した小室桃子先生が、本を出版しました。タイトルは「Nikoのカンボジア、手ごしらえあなたに」(胡文芸社)。カンボジアで行った教育アドバイザーボランティアとしての2年間の記録と、そこから見たきた閉塞感漂う日本の教育世の中の変について、独自の視点で書かれています。書店等でお見かけの際は、ぜひ手にとってみてください。



タイトルならびに著者名の二胡(Niko)は、小室先生のニックネームです

Facebook

ウェブサイト上のニュースや、CIESFからのお知らせ、裏話などをお届けしています。もっと皆さんと交流したいと思つています。投稿やコメントなども残していただけたら嬉しいです。いただいたコメントに対するお返事100%を目指しています。

<http://www.facebook.com/ciesf>

「いいね！」をお願いします。

CIESFのFacebookページにて、投稿をシヤしたり、クリップするだけで寄付になる活動を始めました。ぜひ、ページをご覧ください。寄付活動へのご参加よろしくお願ひします！

投稿シェアによる寄付はじましました！

まずは、いいね！をお願いします。

法人サポーター
個人サポーター
募集中

CIESFの活動は、皆さまのご支援で成り立っています。法人と個人のサポーター集中です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。



カンボジアオフィススタッフが発信する「現地レポート」、教育アドバイザーの先生たちの日々の活動を綴った「教育アドバイザーの活動日誌」は、CIESFのウェブサイトで絶賛公開中です！

2013年10月に新たに赴任した先生からレポートが届き始めています。どんな様子が届くかこれらとても楽しみです。

ぜひ読んでみてください♪ <http://www.ciesf.org>

発行：公益財団法人CIESF 日本事務局
〒107-0062
東京都港区南青山3-17-1 フロムファイブ302
Tel:03-6439-5990 Mail:info@ciesf.org

編集後記 この冬は大寒波で日本中、いや世界中の冬が寒いようですね。背中を丸めてこたつに入っているのも幸せですが、8年ぶりにスキーをしました。久しぶり過ぎると、生まれたての小鹿みたいになってしまうのではないかと心配でしたが、体は覚えているものです。頭の方も、もう少し覚え良くなるのかなと思った新年度の仕事スタートでした。さて、「国境なき教師団」大特集のようになつてしまった今月号ですが、CIESFを振り返り、創設以来続けているこの活動がカンボジアで評価され始めています。地道ですが、継続することは大事だとあらためて思いました。ということで来年もスキーをやろう！(YM)